

平成 29 年度第 1 回武田薬品工業株式会社湘南研究所の環境保全に関する連絡会議事録

- 1 開催日 平成 29 年 6 月 3 日（土）午前 10 時から 11 時 30 分まで
- 2 場所 武田薬品工業(株)湘南研究所会議室
- 3 出席者
町内会・自治会：植木町内会、岡本住宅町内会、鎌倉ロジューマン、鎌倉岡本ガーデンホームズ、四季の杜自治会、ラシエール鎌倉岡本ハイライズ、レックスガーデン鎌倉岡本、
鎌倉グランマークス
武田薬品工業(株)湘南研究所：（8 名出席）
鎌倉市環境保全課：（2 名出席）

会議概要

武田薬品工業(株)湘南研究所コーポレートビジネスセンター濱村湘南オフィス長からのあいさつ
の後、出席者の自己紹介、資料確認が行われ、次第に沿って会議が進行しました。
内容は、次のとおりです。

議題 1 鎌倉市からの報告

武田薬品工業(株)湘南研究所には、本市と締結している「武田薬品工業株式会社湘南研究所の環境保全に関する協定書及び協定書に係る覚書」に基づき、環境保全対策を実施していただいています。

今回は、覚書にある基準等に変更は生じていないことについて報告します。

武田薬品工業(株)湘南研究所におかれましては、土地の譲渡や研究所の機構改革などがありますので、議題（2）において報告をお願いします。

議題 2 武田薬品工業からの報告

（1）平成 28 年度環境測定報告

平成 28 年度において、排水は月 1 回、排気（ガスエンジン、ボイラー）は年 2 回、騒音・振動は年 4 回、臭気は年 1 回測定を行い、8 月の騒音測定を除き、法令基準及び管理目標（協定）を満足していました。

8 月の騒音測定において、虫の鳴き声（蟬等）が原因で、管理目標及び法令基準値の超過が認められました。

質疑応答

町内会・自治会 臭気とは、どのようなものか。

武田薬品工業 武田薬品工業株式会社湘南研究所の敷地境界において、一定の条件のもと採取した大気に含まれる臭気のことです。

町内会・自治会 臭気の測定値は、10 未満となっているが、実際の数値はいくつか。

武田薬品工業 測定分析を依頼した事業者から 10 未満という数値で結果報告書が提出されています。

鎌倉市 悪臭防止法に基づく測定方法で、専門会社に依頼するなどして、臭気判定士により臭気指数として臭気判定結果がまとめられます。事業者が実施する日ごろの業務におい

て排出される気体について測定するものです。

町内会・自治会 5月31日に実施された非常用発電機の試運転について事前周知チラシを町内会・自治会に配布したが近隣住民から問い合わせがあったか。

武田薬品工業 特に問い合わせは、ありません。

町内会・自治会 もう少し早く周知チラシを配布してほしい。1か月くらい前であればスムーズに町内会・自治会に周知できるのだが。

町内会・自治会の役員会開催後、各班長が住民に情報を伝えることになっている。町内会・自治会の役員会がいつ開催されるか把握してその前に周知チラシを配布してほしい。そうすればスムーズに住民に情報がいきわたる。

武田薬品工業 検討します。

鎌倉市 自治会・町内会において役員会の開催日が違うので定期的実施するものであれば事前に配布するなど検討してください。

武田薬品工業 できるだけ早くお知らせします。

町内会・自治会 環境測定は、平成28年度が初めてですか。過去の測定値の経過が分からない。

鎌倉市 毎年度環境測定し、その結果を報告しています。

武田薬品工業 前年度もこのような報告を行い、管理目標値をクリアしています。

町内会・自治会 毎年度、このような報告ということで承知した。

(2) 「環境モニター」推薦依頼

環境モニター制度の概要について説明後、環境モニターの推薦について、武田薬品工業から町内会・自治会に対して依頼がありました。

武田薬品工業株式会社湘南研究所2016年度環境モニターアンケートの結果概要について、騒音、臭気、研究所周辺の環境の順に、配布資料に基づき説明がありました。

質疑応答

町内会・自治会 2016年度環境モニターアンケートの結果より騒音について気になったこととあり0名とある。研究所建物の屋上排気ファンの音について、騒音の規制基準は遵守しているが音は、周辺の相対的な状況に左右され、人によって感じ方が違うものである。

武田薬品工業 音の対策は難しく、引き続き調査検討していきます。

鎌倉市 アンケート結果についてご意見があったが、近隣の住民の方が気になる音があるということに注視し、必要に応じて現場確認するなど受け止めていただきたい。

町内会・自治会 空港で飛行機が離陸しているような音がする。静かな環境なので音がすると気になる。

鎌倉市 季節(時期)、時間帯、風向き等条件があれば武田薬品工業にお伝えしていただきたい。

武田薬品工業 気になる条件にあわせて測定することを検討します。

町内会・自治会 コミュニケーションの在り方で受け止め方も変わってくるのでこれからも継続してほしい。

環境測定結果の排気においてボイラーが30台とあるが、一定敷地あたりに何台とか決められていないのか。

武田薬品工業 1つ1つのボイラーからの排気に係る測定項目の数値は、法令基準を大きく下回っているため問題ないと考えています。

鎌倉市 地域や工場の規模によっては総量規制基準が設けられていますが、当該事業所は、ばい煙発生施設ごとに国が定める基準を遵守することとなっています。

自治会・町内会の方から提案された課題については、引き続き調査をお願いいたします。

(3) その他の報告事項

コミュニティ活動として、ボランティア清掃や秋祭り、桜と新緑を楽しむ散策、希少植物の保存活動について説明がありました。

医療法人沖繩徳洲会湘南鎌倉総合病院への土地譲渡について、武田薬品工業の敷地境界線が変更されることから土地の引き渡し後、騒音振動測定ポイントの変更により協定書の覚書の変更を予定しています。

研究所の機構改革について、より効率的な研究体制を構築し、真のイノベーションをもたらす治療薬の創出を目指すため、創薬研究部門の一部を分社化することになりました。分社化した新会社についても締結している環境協定から逸脱することがないように武田薬品工業で管理して参ります。

質疑応答

町内会・自治会 今年の秋祭りの日程は。

武田薬品工業 9月末から10月初めで例年のとおりを予定しています。

町内会・自治会 研究所付近において大雨が降ると道路が冠水するため、湘南鎌倉総合病への譲渡エリアにおいて、当該病院と雨水排水の水路を設けることについて合意を得ている。今年の11月頃には、水路をつくる予定と聞いているが、来年の2月頃に土地の引き渡しとなると工事はどうなるのか。

武田薬品工業 土地譲渡の契約は、昨年12月にしているが直接の契約事務について当研究所は関与していないのでご質問についての詳細は把握していません。

町内会・自治会 湘南鎌倉総合病に聞くこととする。

小学児童の通学する方向と当研究所の社員の通勤方向は、逆行している。機構改革があるとのことだが、社員数は、1,600から1,700人程度か。

武田薬品工業 千数百人くらいだと思います。

鎌倉市 機構改革による社員変動はどのくらいですか。

武田薬品工業 まだ、検討中で現在は若干社員数が減っている。機構改革後は微増するかもしれないが詳細は、まだ分かりません。

鎌倉市 通勤時及び児童の通学時に生活の中で特に気になること社員の方に協力していただきたいことは、ありますか。

町内会・自治会 社員の方の徒歩、バス、自転車の通勤状況について以前に伺っており、特に問題ないときいている。今後開催される玉縄小学校の会合で校外委員の意見も聞いてみる。

鎌倉市 社員の方の通勤についてご意見がありましたら、武田薬品工業に伝えていただいて、協議をお願いします。

騒音、振動、臭気について報告がありましたが、当研究所の敷地境界線が変更されることにより、騒音、振動、臭気の測定ポイントも変更されるので協定書に係る覚書も一部改正となります。

湘南鎌倉総合病院と隣接するので、周辺の状況が変わることもあると思います。

機構改革に伴い環境対策等に変化があれば報告いただければと思います。

また、社員の方にご理解いただき協定書を遵守していただきたくお願い申し上げます。

本日の連絡会の議事録がまとまりましたら、その内容を各委員の方に確認いただき、本市のホームページで資料とともに公開いたします。

なお、現在の予定では、次回の連絡会の開催は平成30年の5月下旬から6月初旬

を考えております。

そのほか、委員の皆様から連絡会開催の要請がありましたら、日程等を調整し、適宜開催することもございますので、その際は、ご協力をお願いいたします。

また、今回ご出席いただきました方の名簿につきましては、武田薬品工業湘南研究所にも提供し、緊急時のご連絡に使用させていただきますので、ご了承ください。

以上で、平成 29 年度第 1 回「武田薬品工業湘南研究所の環境保全に関する連絡会」を終了いたします。

本日は、どうもありがとうございました。